

# なりたい自分を

# みつけて、のぼす



**if**  
ichikawa family

## いちかわファミリー

大きく深く「if-いちかわファミリー」  
そして、いつまでも強く輝きつづけたい。

そのために、新しいことにも  
目を向けつづけている。  
それは、生徒だけでなく、先生、PTAの方々にも  
力強く、いろいろな色で輝いてほしいから……

そんな思いが、この「if」には  
詰まっています

# 51

## Contents

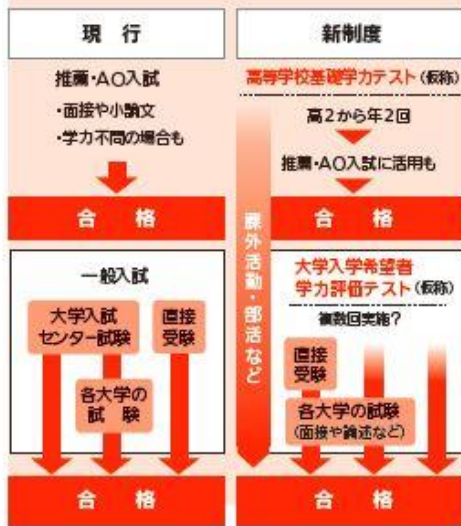
- [連載] 校長室だより  
高大接続改革が目指す未来の姿
- [特集] 変わる大学入試  
大学入学希望者学力評価テスト（仮称）  
高等学校基礎学力テスト（仮称）新設
- Only English in TDL（東京ディズニーランド）
- いんぷおめーしょん

# 変わる 大学入試

大学入試改革を議論する文部科学省の  
高大接続システム改革会議から、本年  
9月に「中間まとめ」が出されました。



## 新しい入試方法のイメージ



## 現小3生にお知らせ

### 高等学校(仮称)新設 基礎学力テスト

#### 2023年度から大学入試・就職で活用

高校生の学力到達度を測る目的で新設される「高等学校基礎学力テスト」(仮称)は、2019年度から導入予定で、次期学習指導要領が高校2年生で実施される2023年度分(現小学3年生が受験)から、大学入試や就職に活用される見通しとなりました。



## 新しい大学入試のスケジュール



## 現中1生にお知らせ

### 2020年度、センター試験から 大学入学希望者 学力評価テスト (仮称)へ

大学入試は、現在の大学入試センター試験が2020年1月で終了し、現在の中学1年生が受験する2020年度実施の試験から、「大学入学希望者学力評価テスト」(仮称)に変わる予定です。

年複数回実施し、良い方の成績を大学に出せるようにすることや自分の言葉で書く記述式回答の問題を入れること、次期学習指導要領の実施に合わせて、2024年度入試(現小学3年生が受験)からは文字数の多い記述式を出題し、新科目に対応して、思考力の評価をより重視する問題を出題することを検討しています。

また、各大学の個別入試は、いわゆる「受験勉強」をして挑むような筆記による試験だけではなく、高校時代の成績や部活動、面接やプレゼンテーションといった多様な尺度を加味して評価される試験となり、既に本年度実施の入試から順次導入されています。

## 二つの新テストへの対応は

これからの入試に対応するためには、基礎基本の知識・技能の土台を固めること、得た知識を活用・探究させることが必要となってきます。

市川高校では、「講義+生徒主体の活動」を組み合わせた授業で、知識・技能の徹底的な習得と、生徒同士で議論したり自分自身で調べたことを発表したりする活動による思考力・判断力・表現力を育成することの取り組みを既に始めています。

い時代を迎えている我が国において、世の中の流れは大人が予想するよりもはるかに早く、将来は職業の在り方も様変わりしている可能性が大きいのです。

ニューヨーク市立大学大学院センター教授、シャーンティ・ヒッドソン氏の予測によれば、2011年1月にアメリカの小学校に入学した子供たちの65%は、大学卒業後、今は存在していない職業に就くと予測されています。

そうした変化の中で、これまでと同じ教育を習得して子供たちが活躍することはできません。この新しい時代を乗りこえ、子供や孫の世代に望む我が国が、希望に満ちた未来を築けるようにするため、国は、新たな時代を見据えた教育改革を「待たない」で進めています。

本校においても、本校が中心の授業形式の授業から転化し、生徒が主体的に学習するグループワークやプレゼンテーションなどを取り入れたアクティブラーニングの重要性を認識し、授業に切り込んでいきます。そして、これからの教育改革に対応すべく努力してまいります。

昨年の12月、中央教育審議会からの答申は、教育改革における最大の課題でありながら、解決が困難であった「高大接続改革」を、初めに授業のありかたにするための方向として、普通科学校教育、大学教育及びそれらを接続する大学入学希望者学力評価テストの導入を提言するものであります。

その内容は、①将来に向けて専ら描き、その実現に向けて努力している少年少女一人ひとりが、自己に凝縮された、誇り、幸福な人生を送れるようサポートすること。②これからの時代に社会に出、国の内外で仕事をからなされてくる子供たちが、十分な知識と技能を身に付け、十分な思考力・判断力・表現力を備え、主体性を持って多様な人々と協働して生きていくこと。③個人の心・国家と社会の形成者として十分な職業と行動規範を持つこと。④などです。

そして、我が国は今後、未来を見据えたこうした目標が達成されるよう、つぎつぎと最大限の力を尽くさなければならぬと述べています。

生涯学習人口の増大、労働生産性の低減、グローバル化・多様化の潮流に採られた断片

## 高大接続改革が 目指す未来の姿

校長室だより  
[連載] 51



校長  
丹沢 公彦  
Kimihiko Tanzawa



if 英語科スキルアッププロジェクト 2015.11.19

# Only English in TDL

市川高校では毎年1年の英語科生徒全員を対象に、東京ディズニーランドでワークショップを実施しています。今年度は11月19日(木)に行ってきました。東京ディズニーランドが提供する学校向けプログラム「ラーニング・ファン」を使って、英語で楽しむディズニーランドを体験しました。バスの中では英会話の練習をし、現地で外国人観光客と一緒に写真を撮るなどして交流を深めました。今後は研修成果の発表としてポスターセッションの実施を予定しています。



## ディズニー研修を終えて

深澤 瑛美

市川高校英語科に入ったからディズニー。その一文は中学三年生だった私たちにとって、それだけが全てではなかったにせよ、あくまで高校を決める一つの要因にすぎませんでした。しかしこうして研修を終えた今、初めてディズニーにまで行く意味を自分なりに掴むことができたのではと思っています。

当たり前のことかもしれませんが、「英語科のクラスメートがみな英語への関心意欲が高い」というのは入学してすぐに私が身をもって体験したことでした。それは今回の研修でもよく表れていて、バスの中で突然担任と英語での会話が始まりました。入園時のアナウンスをみんなが発音してみたり、園内の自由行動でも、アトラクションのアナウンスの意味を聞き取ろうと頑張ってみたり、特製の英語を読んでみたり。(ブーさんのハーハントの大きな絵本は読みこたえがありました)それに加えて外国人がとても多く、普段は楽しむだけのディズニーが、たちまち英語であふれている感じが伝わってきました。自然な英語に楽しく触れることで、英語にもっと親しみを持つ。英語をもっと身近に感じる良い機会を得ることができたと思います。楽しい一日でした。

## 英語科ワークショップinディズニーランド

赤池 大輔

私たち一年四組英語科は、授業の一環として東京ディズニーランドにワークショップとしていった。私たちはこの体験を楽しみながら学ぶことができた。

私は、このワークショップを入学当初から楽しみにしていた。この体験を通して、何か少しでも自分の成長につながればいいなと思っていた。ワークショップ当日、パーク内には多くの外国人がいた。だが、私達のグループは外国人に話しかけられずにいた。それは、私たちの英語で通じるか不安だったから。でも、私たちは勇気を出して話しかけることができた。緊張しながら話していたためとどころ英語が抜けかかっていることを感じた。しかし外国人の方たちにはそれが通じていた。私は多少英語が抜けていても、理解してくれることは可能だと知った。今まで自分の英語に自信がなかったが、少し持てるようになった。

私はこの体験で自分の英語でもっと話すようにしたいと思った。そしていつかは、外国の人と会話がよりできるようになりたいと思った。そのため、これからの英語の授業などで自分の英語を磨いていきたい。

## いんぷおめーしょん

2015

市川高校音楽部

## クリスマスコンサート

曲目: クリスマスメドレー(もろびとこぞりて、ホワイトクリスマスなど)他

❄️ 12月19日(土)

開場: 六郷地区公民館

開演: 13:30~(開場13:00)

六郷地区をはじめとした市川三郷町で音楽活動をされている方々と共に演奏します。

❄️ 12月20日(日)

開場: 市川教会

開演: 15:30~(予定)

明治三十年建築の市川三郷町今昔通りのシンボリックな市川教会。その市川教会のクリスマス祝会で演奏します。

❄️ 12月24日(木)

開場: 市川三郷町

エントランスホール

開演: 16:00~16:15

3年前から、市川三郷町役場のエントランスホールをお借りして演奏しています。是非お越し下さい。



発行 山梨県立市川高等学校

〒409-3601 山梨県西八代郡市川三郷町市川大門7-33-2

tel.055-272-1161 fax.055-272-1164

URL: <http://www.ichikawakai.ed.jp/> Mail: [info@ichikawakai.ed.jp](mailto:info@ichikawakai.ed.jp)

発行日 平成27年12月1日

編集 市川高等学校 広報委員会

いちかわファミリー

12月号  
December 2015